

平成 29 年度中央区まちづくり事業アイデア提案について

1 対象となる提案

中央区まちづくりビジョンに掲げるまちづくりの方向性に合致し、次のいずれかに該当するもの。

- (1) 地域で抱える課題を自らが主体となって解決を図る提案
- (2) 地域の魅力向上のための提案

参考：中央区まちづくりビジョン

- 方向性 1 “きらり” とひかる品格ただようまちをつくる。
- 方向性 2 “わくわく” があふれる活力と賑わいのあるまちをつくる。
- 方向性 3 “ほっと” できる安全で安心なまちをつくる。
- 方向性 4 “いきいき” と暮らせる健やかなまちをつくる。

2 対象となる事業

区民と行政の協働により実施する事業で、次のいずれかに該当するもの。

- (1) 区民を対象として実施する事業
- (2) 中央区内で実施する事業
- (3) その他中央区のまちづくりに資する事業

3 提案事業の要件

以下の要件をすべて満たすものであること。

- (1) 中央区まちづくりビジョンの方向性に即していること。
- (2) 地域が抱える課題に対応していること。
- (3) 単なる陳情・要望でないこと。
- (4) 施設等の建設や整備を目的としたものでないこと。
- (5) 実現可能であること。
- (6) 同一地域（校区）で各種団体等により現在行われていないものであること。
- (7) 市又は区の事業として現在行われていないものであること。
- (8) 営利目的及び特定の個人や団体のみが利益を受けるものでないこと。
- (9) 政治、宗教活動及び営利活動を目的としたものでないこと。
- (10) 公序良俗に反していないこと。

4 平成29年度アイデア提案

NO1

提案事業名	からだいきいき健康フェスタ
提案者	一般財団法人 熊本市社会教育振興事業団
該当するビジョン	方向性 ④
具体的な取り組み	<p>1 熊本市総合体育館・青年会館にて「からだいきいき健康フェスタ」を開催し、参加者に対して<u>半年程度継続したフォローアッププログラム</u>を実施する。</p> <p>2 「からだいきいき健康フェスタ」では、一般の部と子ども部に分けてプログラムを実施する。</p> <p>(1) 一般の部 健康度チェック、身体機能チェック及び体験プログラムを実施</p> <p>(2) 子ども部 足型測定、形態測定(身長・体重)、体力測定及び体験プログラムを実施</p> <p>3 フォローアッププログラムでは健康度チェック、簡単なプログラム等を実施することより、効果を確認できる機会を設ける。</p>
取組みのねらい	中央区最大のスポーツ施設である熊本市総合体育館・青年会館を健康発信の拠点として位置づけし、運動を通じて、中央区民の健康増進に取組み、震災復興に向け、互いに支えあうつながる中央区を目指すもの。
取組みの効果	イベント開催を契機として、一般の方には健康度チェックの数値向上を、子どもたちには体力測定の数値向上を目標とすることで、運動の継続性が期待できる。
取組みの課題	<p>1 参加者の確保 200人程度の参加者を募集する予定であり、事業の広報等が必要</p> <p>2 実施会場の確保 一定の広さがある会場の確保が必要であるが、熊本市総合体育館・青年会館が地震による被災のため改修予定</p>
事業実施における提案者の役割	<p>1 プログラムを実施するための専門トレーナー等の確保</p> <p>2 フェスタの参加者が200人近くなった場合、一般の部・子ども部とも各測定に相当の時間を要すると想定され、円滑にフェスタを進行させるための臨時職員やボランティア等の確保</p>
事業実施における区民の役割	本事業への積極的・継続的な参加、健康に関する意識向上

事業実施における区役所の役割	<ol style="list-style-type: none">1 参加者を募るための事業の広報2 フェスタの開催及びフォローアッププログラムを実施するための費用の確保3 事業がスムーズに実施できるための助言
実施時期	平 2 9 年 1 0 月頃から平成 3 0 年 3 月頃まで
事業要件の充足	満たしている。